

多くの募金、献金に感謝いたします！

800万円を目標に募金のお願いを始めました。コロナ禍で、達成はとても難しいのではないかと心配される声もお聞きしました。

しかし3月1日現在、493件9,106,711円の募金総計となり、目標を達成し、なおお送りいただいています。

教会員一同、感謝と感動の内におります。

雪の中、美しい建物が映えています

この冬は、男鹿としては珍しい大雪でした。この辺りには高い建物は少なく、幼稚園と並んで道沿いに建った新会堂はよく目立っています。そして、夜にはLED電球をつけた十字架がくっきりと輝きます。

地域の光、祝福の源となりたい教会の願いが闇の中に静かに輝いています。



感謝とご報告

主の御名を賛美いたします。

全国の皆さまのお祈りとお支えによって、脇本教会新会堂が完成いたしました。

3月27日(日)午後2時より、献堂式を行う予定です。お祈りください。

皆さまの上に豊かな祝福がありますように。

脇本教会は、新会堂内に設けられた事業所スペースで、訪問介護事業を始めようとしています。現在申請手続き中です。

会員13名の小さな地方教会の、大きなチャレンジが続きます…。



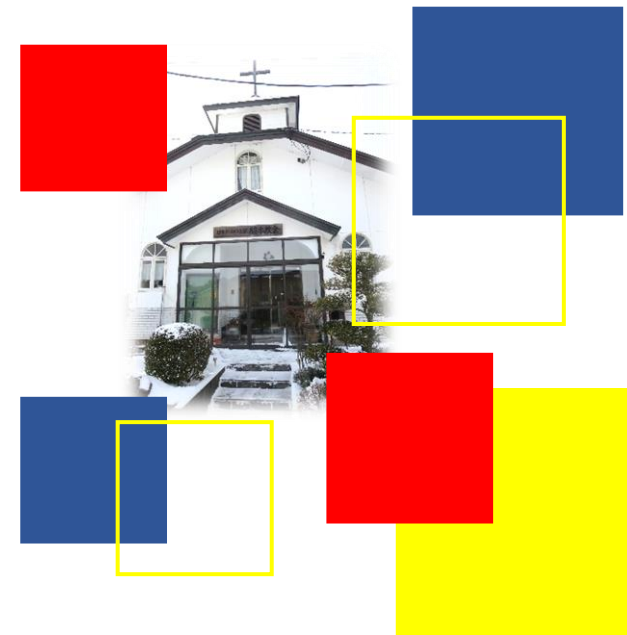
日本基督教団 脇本教会

〒010-0342

秋田県男鹿市脇本脇本中野 36-2

(32-11 に変わります)

牧師 森田聖子 中西絵津子



100周年に向かって、新しい歩みが始まりました！



脇本教会新会堂建築
ニューズレター3
竣工感謝号

とうとう完成！感謝の竣工式

2022年2月26日(土)
竣工式を行うことができました。



チャペルの高い天井！



「♪主はあなたを守る方
今よりとこしえに 守ってくださる♪」



感謝状の贈呈



これからも、よろしくお願いいたします！



三輪設計士 現場監督のYさん
大変お世話になりました！



皆さまの上に神さまの豊かな恵みがありますように。
皆がつながっていられますように。

「だから、今それをやり遂げなさい。進んで実行しようと思ったとおりに、自分が持っているものでやりとげることです。」

(コリントの信徒への手紙二 8章 11節)

—ウッドショックの中で与えられた御言葉—

「やり遂げなさい」 式辞 中西絵津子牧師

教会と幼稚園が50周年を迎えた時、100周年ということ意識するようになりました。コロナのために記念事業は延期しましたが、2020年度の卒園式で卒園児たちにお祈りしました。

「皆さんが56歳になった時、いづみ幼稚園と教会は100歳のお誕生日です。その時皆さんがどこにいても、ここに集まってお祝いしてくださいね！」

コロナのために、記念礼拝も新会堂建築も延期になり、建築計画は難航しました。ようやくスタートしようとした時、「ウッドショック」が襲いました。世界的な木材の不足と高騰…。このまま進むべきか、一度撤退すべきなのか迷う中、御言葉が与えられました。それを、教会は神さまからのゴーサインと受け取りました。「今それをやり遂げなさい」

設計のみならず、何もわからない私たちに兄のように寄り添い、共に歩んでくれた三輪さん。ウッドショックや大雪という困難の中、この素晴らしい会堂を建てあげてくださった沢木組さん。

今日この日、心からの感謝と敬意を表し、すべてをなしてくださった神さまを称えます。

(竣工式にて)

